

~News letter~



# かもみーる通信



55号 2015年1月

## ぎふ清流参画ネットのご案内

男女共同参画推進室では、平成23年度から県内自治体の男女共同参画意見交換会（ぎふ清流参画ネット）を開催しています。

今年度は、地域協学センターが実施しているフューチャーセンターの手法を取り入れ、多様な人たちとの交流を促進する空間を形成し、課題に対し、対話やワークショップを通じて未来志向のアイデアや解決策を創出することを目的として開催します。

女性が活躍する社会について、県内自治体の男女共同参画推進担当の方々とともに考えてみませんか。

多くの教職員、学生の皆様のご参加をお待ちしています。



### トピックス

- ぎふ清流参画ネット
- ロールモデル講演会
- 名古屋工業大学との連携交流会
- かもみーる月曆
- なでしこ教養セミナー
- 地域科学館社会活動演習
- クリスマス交流会
- 保育園たより

日時：2月9日（月） 15：00～17：00

場所：岐阜大学地域科学部 第1会議室

内容：第1部 グループワーク

テーマ：「女性が活躍する社会とは」

第2部 グループディスカッション

「男女共同参画推進の上でお困りの点」

「地域連携による男女共同参画推進の方策」等

参加申込は、  
2月4日（水）までに  
お願いします。



## ロールモデル講演会のご案内 アピ株式会社

日時：2月10日（火） 14：00～16：00

場所：大学本部棟大会議室

講演者：古澤貴子氏（アピ株式会社）

丸山広恵氏（アピ株式会社）

対象：女子学部生、女子大学院生

（男子学生の参加も歓迎します）

企業のなかで女性研究者（および理系出身者）がどのような部門で活躍しているかご存じですか。男女共同参画推進室では、民間企業で活躍する理系出身者を招き、自身の能力の活かし方についての講演会を企画しました。本講演会の参加者の皆様にとって、これからのキャリアパスや大学での学びの活かし方について考える機会となることをめざしています。

**学びを活かす！！**  
**ロールモデル講演会**

大学での学びが企業でどのように活かせるのかわっていますか？  
学生時代の経験が職場でどのように活かされているのか、女性が企業で働くために覚えておくことなどについてお話しいただきます。  
先輩社員の経験談を聞いて、自分の将来について考えましょう。



古澤貴子氏  
（アピ株式会社 長良川リサーチセンター 主任）  
2009年3月 岐阜大学院農学研究所修士課程修了  
2009年4月 アピ株式会社  
長良川リサーチセンターに転属  
現在に至る。



丸山広恵氏  
（アピ株式会社 事業開発室 課長）  
2009年4月 岐阜大学大学院農学研究所修士課程修了  
2009年4月 アピ株式会社  
総合研究所（現：長良川リサーチセンター）に転属  
事業開発室に異動  
現任に至る。

日時：平成27年2月10日（火）  
14：00～16：00

場所：本部棟4階 大会議室

講師：古澤貴子氏  
丸山広恵氏

対象：女子学部生、女子大学院生、女性教職員  
（男性の参加も歓迎します）

定員：30名程度

申込み方法：氏名、所属を男女共同参画推進室へ電話またはメールでお知らせください。

申し込み先  
お問い合せ先

岐阜大学男女共同参画推進室  
Tel：0561-293-3378 E-mail：sankaku@gifu-u.ac.jp

※ナシプログラムナシ  
14：00 趣意説明  
—講演—  
14：05 古澤貴子氏  
14：40 丸山広恵氏  
15：15 学生へのメッセージ  
15：25 交流会

参加を希望される方は、準備の都合上、2月4日（水）までに事前申し込みをお願いします。

## 名古屋工業大学との連携交流会

12月25日（木）に名古屋工業大学男女共同参画推進センターの藤岡伸子氏（名古屋工業大学男女共同参画推進センター長）をはじめ関係者の方々6名が男女共同参画推進室に来室し、名工大連携交流会をおこないました。これは名古屋工業大学が平成26年度女性研究者研究活動支援事業（一般型）に採択されたことから、既採択機関である本学との交流会が企画されたものです。

交流会では、これまで本学が取り組んできた男女共同参画推進事業について紹介するとともに、

これから取り組みを始める名古屋工業大学からは、事業推進のポイントに関する種々の質問をお寄せいただきました。

さらに、大学幹部層や一般構成員の意識改革の方法や、人材バンクの運用方法、補助事業終了後の取り組み継続の方法といった幅広い内容についても話し合われました。

最後に、今後とも両大学で連携して男女共同参画の取り組みを推進していくことを確認し、有意義な交流会を終了しました。



## カモミール月曆（室長からのメッセージ）

皆様ご存知のように、1月14日（水）、2015年度政府予算案が発表されました。翌日の各紙にその詳細が掲載され、「子育て世帯、手厚く」「女性の仕事環境整備 低所得層は厳しい家計」という表題が目を引きました。

翌16日の「岐阜新聞」夕刊1面には、「公務員 女性幹部割合、伸び悩み」の見出しの下、都道府県庁に勤める地方公務員の女性管理職の割合（課長級以上）が、2014年4月1日時点で7.2%であり、国家公務員は3.3%であったことも報道されていました。

昨今連日のように唱えられている「女性の活躍推進」——急速な人口減少、超少子化、超高齢化の状況にあって、総人口の半数（以上）を占める女性の活躍が必要不可欠とされています。日本経済・地域経済の活性化という成長戦略の文脈で、女性を活用するという視点が強調される傾向がありますが、本来、景気や経済の動向と関係なく、女性の活躍は推進されるべきでしょう。非正規な

副学長（多様性人材活力推進担当） 林 正子

ど不安定な働き方による貧困・格差の問題も看過することはできません。

ともあれ、重要なのは、「女性（だけ）が輝く社会」をめざすことではなく、「女性も男性もそれぞれの能力を遺憾なく発揮して参画できる社会」を創ることであり、そのための課題認識と具体的な施策が求められています。

顧みて、大学における「202030」（2020年に指導的地位に占める女性の割合を30%にするという現政権の掲げる目標）は、「道遠し」であっても、構成員ひとりひとりが「男女共同参画」の現状・課題を共有することによって、積極的な計画のもと、「男女共に輝く大学」を実現してゆきましょう。

2015年がその「道」を拓く一日一日であることを願い、男女共同参画推進室・人材開発部職員育成課が中心となって推進する活動へのご支援ご協力を、改めてお願いする次第です。

## なでしこ教養セミナー

最終回

12月27日（土）岐阜大学サテライトキャンパスにて開催しました。

「コミュニケーションスタイルの異文化間比較」 地域科学部 橋本永貢子教授

ある事柄を誰かに伝えようとする時、単刀直入に話す人もいれば遠回しに話す人もいます。どのように話すかあるいは話さないかは、個人差に加え、話し手が属する集団によっても異なります。ある集団＝文化の中でふさわしいと考えられている言語行動を、コミュニケーションスタイルと定義し、主として日本人と中国人の場合について比較対照しました。

依頼や約束不履行などの場面において、日本人は「〇〇できる？」というような間接的表現を多用し、中国人は「〇〇して」「〇〇できません」というような直接的な表現を多用します。しかし、中国人は理由を説明したり相手への関心を示したりする付随

表現が日本人より多く、控えめにわきまえて接しようとする日本人と異なるスタイルが好まれています。例えば話し手に過失があった場合、日本人は明確に謝罪するのに対し、中国人は必ずしも謝罪表現を必要とせず、むしろ過失に対する補償行動が評価される傾向にあります。加えて、日本人と中国人では、人間関係の位置づけや場面に対する評価が異なることも指摘できます。

こうした相違に優劣はなく、日本と中国に限らず、それぞれのコミュニケーションスタイルを理解し尊重していくことが多文化共生の基本だと言えます。



地域科学部 社会活動演習  
「地域の子育て支援」プロジェクト

元気な幼児～小学1年生の  
お子さん大募集！

岐大生と一緒に

遊んで・学んで・ダンスをしよう！

お父さんの参加大歓迎。兄弟姉妹、ご一緒にどうぞ！

日時：2月11日（祝）13：15～15：00（受付13：00～）

場所：岐阜大学地域科学部 地101講義室

募集対象：幼児～小学1年生のお子さん 12組 参加費無料

\* お車でのお越しの方には、駐車場（無料）をご用意します。

\* 駐車票は、入り口（守衛室）付近で、係がお渡しします。

☆大学生のお兄さん・お姉さんと一緒に「お楽しみ会」（クイズ、ゲーム）！

★みんなでダンス“♪ ようかい体操第一”の練習をします。「発表会」でのお子さんたちのパフォーマンスをお楽しみください！

☆お子さんたちが練習している間、保護者の方は“子育てトーク”とダンスレッスン！

★講師は、“歌って踊れる大学教授”近藤真庸先生。

テーマは、“ぐっすり睡眠、すっきり目覚め”で 学力アップ！

【問い合わせ・申込み先と申込み方法】

岐阜大学地域科学部 近藤真庸研究室（[shinyo118@yahoo.co.jp](mailto:shinyo118@yahoo.co.jp)）

①保護者・お子さんのお名前 ②お子さんの年齢 ③お子さんの通っている幼稚園、学校名  
をご記入の上、上記のアドレスに送信してください（QRコード可）。折り返し連絡があります。



【主催】岐阜大学地域科学部 近藤真庸研究室 【後援】岐阜大学男女共同参画推進

## クリスマス交流会

12月24日（水）、カモミール・カフェにて「クリスマス交流会」を開催し、林 正子室長、松井 真一特任助教、事務系職員、研究者、大学院生、計11名の参加がありました。

クリスマス交流会は、男女共同参画推進室の活動紹介の場であるとともに、学年や研究科を超えた学生同士、教職員との交流の場となっています。今回の参加者も、お互いの研究活動や進学についての情報交換を行いました。同じキャンパスで学び働きながらも、普段は接する機会の少ない人たちとの繋がりを持つ貴重な機会となりました。



## 保育園たより



### 1月9日 新年お楽しみ会



羽根つきをして  
元気に遊びました。  
紐でぶら下げられた  
風船や紙をまるめて  
作った羽根を  
手作り羽子板で  
ボンと叩きました。



先生たちの大正琴演奏。素敵でした♪



自分で作ったコマで遊びました。



干支のお話を聞きました。勉強になったよ♪



福笑い、上手にできました。

## クリスマス会

サンタさんがやってきた！

3匹のこぶた

12月25日

先生からのおくりもの♪



岐阜大学男女共同参画推進室（人材開発部職員育成課男女共同参画係） URL： <http://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/>

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 Tel：058-293-3378 Fax：058-293-3396 E-mail： [sankaku@gifu-u.ac.jp](mailto:sankaku@gifu-u.ac.jp)

＊男女共同参画に関するご意見・ご要望は、男女共同参画推進室にお願いします。